

ニャマケモノで行こう

ガーフィールド

GARFIELD



日本語吹替え版同時公開

藤井隆さんがガーフィールドの声を演じます。
とっても楽しいから、みんなで観に来てね!



20世紀フォックス映画 傑作 デイヴィス・エンタテインメント・カンパニー 製作 'GARFIELD' フレックシン・メイヤー・ジェニファー・ラヴ・ヒューイット・ステイヴン・ボロウスキー AND 声の出演ビル・マーレイ (ガーフィールド)

音楽監督 スプリング・アスバース 音楽クリストフ・ベック アニメーション監督 クリス・ベイリー 視覚効果 リズム & ヒューズ・スタジオ 共同製作 ミシェル・インベラート・スタービル・ボグマーリー・フランス 編集 ビーター・バーガー・AGE 美術 アレクサンダー・ハモンド 撮影 デイモン・カンディ・ASC

製作総指揮 ニール・マクリス 原作 コムニックス・デイヴィス 作 'GARFIELD' 脚本 ジョエル・コーエン & アレック・ソコロウ 演出 ジョン・デイヴィス 監督 ビーター・ヒューイット

主題歌 「ハナリ」 BOB MARLEY (東芝EMI)



www.foxjapan.com

みんな観に来てね。
ニャンとも面白くて
楽しいんだニャー!

ガーフィールド

皮肉屋で気まぐれでいたずらと意地悪が大好きー。こんな猫見た事ない!
世界的に超人気!カリスマ・キャットのガーフィールドが、遂にスクリーン・デビュー!!

こんな猫、今まで観たこともない!!食いしん坊でいたずらが大好き。皮肉屋だけど、ちょっとドジ。憎めないキャラクターと、身体を張ったリアクションで圧倒的な笑いと興奮を誘い、楽しさたっぷりのカリスマ・キャット。それがガーフィールドだ。

ガーフィールドは、1978年に新聞のマンガ連載開始とともに、大ブレイク。グッズの全世界発売、CM出演、雑誌の表紙や、著名ミュージシャンが参加したトリビュート・アルバムが発表されるなど、マンガの枠を超え、全世界で愛されている猫キャラなのだ。

飼い主を手玉にとり、お気楽生活を楽しんでいたガーフィールド。ある日、飼い主が子犬のオーディオを連れてきた。犬が大嫌いなガーフィールドは、オーディオ出し出し計画を画策するが、それが現実になり、大慌て。責任を感じたガーフィールドは、生まれて初めて勇気を出してオーディオ救出に向い、ガーフィールドのアドベンチャーが始まる。

ガーフィールドの実写映画デビュー作である本作では、「タイタニック」のリズム&ヒューズが開発した最新のCGI(3D-CG)技術が、ガーフィールドをよりPOPでキュート、カラフルなビジュアルに変身させて話題になっている。

ガーフィールドの声を担当するのは、『ロスト・イン・トランスレーション』で、本年度のアカデミー主演男優賞にノミネートされたビル・マーレイ。監督は、『ビルとテッドの地獄旅行』や『サンダーパンツ!』などの傑作エンターテインメント作を次々と発表しているピーター・ヒューイット。

可愛くてファンタジック。楽しさもスペクタクルもいっぱい「ガーフィールド・ワールド」が2004年10月、ニャニャンと遂に日本上陸!!

日本語吹き替えはハリウッド映画初挑戦の藤井隆!

藤井隆がハリウッド映画の吹き替えに初挑戦。お笑いからシリアスマ幅広いジャンルで才能を発揮する彼が、ガーフィールドをどう演じるのか?必見!

ガーフィールドってこんな猫

- ① 推定年齢26歳?のオス猫
- ② 大好物はラザニア
- ③ 食いしん坊でダイエットは大嫌い
- ④ ネズミをゲットするのが大のニガ手
- ⑤ 犬を絶滅させるのが夢
- ⑥ 木登りが出来ない
- ⑦ 月曜日が嫌い
- ⑧ 歌って踊れるエンターテイナーだと勝手に思っている
(誰も認めていないが.....)